

令和7年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通部 交通政策室 交通政策課

1. 基本情報

120106

施設名	中心市街地駐車場・伊丹市立文化会館駐車場					
施設の設置目的	自動車を利用する市民の利便を図る。					
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：環境・都市基盤 施策：交通・道路 実施施策：安全で快適な交通手段の確保					
指定管理者の名称	タイムズグループ（代表企業：タイムズ24 株式会社） （団体の住所又は所在地） 大阪府大阪市中央区今橋4丁目1番1号					
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和7年4月1日～令和12年3月31日				
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	1日あたりの利用台数（単位：台）				
	指標の意味	1日あたりの利用台数				
	今年度の目標値	800	上期の実績値	788		

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7（上期）
	利用台数（台）	165,613	292,902	294,057	291,707	298,223	144,288

3. 経費情報

	区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)
収入	使用料収入		172, 408	178, 701	196, 020	98, 481
	事業収入		0	0	0	0
	その他		542	342	0	342
	指定管理委託料		0	0	0	0
	①合計		172, 950	179, 043	196, 020	98, 823
支出	維持 管理	光熱水費	10, 459	11, 381	11, 780	5, 149
		清掃等委託料	9, 985	10, 075	59, 596	6, 117
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2, 482	3, 155	1, 900	1, 191
	運営	人件費	60, 669	61, 044	15, 340	29, 159
		事業等経費	4, 810	4, 973	4, 093	2, 056
		その他	3, 683	5, 356	7, 769	3, 776
		指定管理納付金	83, 218	82, 802	95, 542	47, 760
	②合計		175, 306	178, 786	196, 020	95, 208
純収支（①－②）		△ 2, 356	257	0	3, 615	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		R2	R3	R4	R5	R6	R7（上期）
	市の収入	43,400	79,437	83,011	83,218	82,802	47,760
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	21,312	21,389	20,761	19,150	19,150	13,085
	（内、指定管理委託料）	0	0	0	0	0	0
実質経費（歳出－歳入）		▲ 22,088	▲ 58,048	▲ 62,250	▲ 64,068	▲ 63,652	▲ 34,675

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	常駐係員による清掃に加え、専門業者による路面清掃を実施しており、美化を徹底している。また、備品台帳に基づき、定期的な備品チェックを実施している。冷暖房については、環境省が推奨する室温設定を遵守し、環境への配慮に努めている。	B	協定書及び仕様書に基づき、適切な維持管理が行われている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	統括責任者を配置し、各駐車場の係員と連携できる体制を構築している。また、必要な資格者を配置し、運営管理における研修計画を立てている。	B	駐車場の利用状況に応じて、適切に人員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡体制を構築し、貴市と共有している。	B	統括責任者を通じて市への連絡体制は整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	JR伊丹駅間駐車場への事前精算機の導入などにより、利用者サービスの向上に努めている。また、利用者意見等は、現地管理人及びコールセンターにて受付し、迅速に対応できる体制を確立している。	A	カーシェアのドライブチェックインサービスの導入など公募時の提案事業を着実に実施しており、サービス向上に努めている。また、トラブル等にも迅速に対応できている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	実施事業については、ほぼ計画通り実施できている。	B	事業計画書に基づき概ね計画通りに事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種書類等は鍵のかかるキャビネット等で適切に保管している。また担当部署の専用フォルダでデータ保管を行っている。	B	個人情報に関するデータや書類は適切に保管されている
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	公募提案時の収支計画に概ね近づいている。	B	経理処理は適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	協定書に基づき、適切に日常管理が行われている。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】

令和7年10月31日

～

令和7年11月19日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	満足度としては、「非常に良い」及び「良い」で約76%と概ね高い評価となっている。	さらに顧客満足度を上げられるよう引き続きサービス向上に努める。
回答者数		
92		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置